

## JFA 第26回全日本 U-15 フットサル選手権大会 栃木県大会

## JFA 第11回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会 栃木県大会 大会要項

### 1. 名 称

JFA 第26回全日本 U-15 フットサル選手権大会 栃木県大会

JFA 第11回全日本 U-15 女子フットサル選手権大会 栃木県大会

### 2. 主 催

(公益社団法人)栃木県サッカー協会

### 3. 主 管

(公益社団法人)栃木県サッカー協会フットサル委員会 栃木県フットサル連盟

### 4. 協 賛

(株)モルテン(調整中)

### 5. 日 程

<開催日> 9月27日(日) 10月3日(土) 10月4日(日)

参加チームによるが 男子 9/27、10/3、4

女子 10/3、4 を予定

<会 場> 真岡スポーツ交流館

### 6. 参加資格

#### (1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録を行った単独チームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル3種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ 女子チームでは、主体となるチームの選手が12名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加は、以下の条件により認める。
  - i 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記の①②を満たしていること。
  - ii 合同するチームの選手は、2005年4月2日以降に生まれた選手で、本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
  - iii 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
  - iv 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。

- v 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録を行った単独チームであること（準加盟チームを含む）。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」及びそれ以上の年代の選手は適用外とする。
- ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- ④ 女子チームでは、主体となるチームの選手が12名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加は、以下の条件により認める。
  - i 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記の①②を満たしていること。
  - ii 合同するチームの選手は、2005年4月2日以降に生まれた選手で、本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。フットサルチームに所属する選手の合同も認める。
  - iii 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
  - iv 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
- v 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

(3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。

(4) 都道府県大会を通して選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(5) 選手及び役員は、本大会に1チームにのみ登録することができ、他の都道府県の同大会を含め、複数のチームで参加できない。

(6) チーム代表者は20歳以上で当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。但し、複数のチームの代表者を兼ねることはできない。

(7) 1チームあたり3～20名とし、過半数が県内在住または在勤・在学者により構成されたチームであること。

(8) 登録選手は傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。

(9) チームにフットサル審判資格を取得しているものが2名以上いること。

後記のフットサル審判取得講習会を受講して取得してください。

(10) 参加チームは1団体3チームまでとする。但し、一次ラウンドのブロックは分けることとする。

#### 7. 参加チームとその数

男子は上限を12チーム、女子は上限を6チームとする。

但し、上限を超えた参加申込みがあった場合は、監督会議において1団体から複数チームを申し込んだチームの中から抽選で参加チームを決定する。

- ・ チームが減らされた場合は、参加申込書の変更を認める。(提出期限 9月24日)
- ・ 上限を超えなかった場合は、複数チームは申込み順とする。

#### 8. 大会形式 原則として以下の通りとする。但し、参加チーム数による。

(1) 1次ラウンド：グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位チームが決勝ラウンドへ進出する。なお、グループ数により各グループ2位の中から成績上位のチームが決勝ラウンドへ進出することもある。

① 順位はグループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。不戦勝は3-0とする。

但し、勝点の合計が同一の場合は以下のとおりとする。

- 1) 当該チーム内の対戦成績
- 2) 当該チーム内の得失点差
- 3) 当該チーム内の総得点数
- 4) グループ内の総得失点差
- 5) グループ内の総得点数
- 6) 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - i 警告1回 1ポイント
  - ii 警告2回による退場1回 3ポイント
  - iii 退場1回 3ポイント
  - iv 警告1回に続く退場1回 4ポイント

#### 7) 抽選

② 各グループ2位の中で成績上位のチームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。勝点の合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- 1) 各グループにおける総得失点差
- 2) 各グループにおける総得点数
- 3) 抽選

(2) 決勝ラウンド：男子 4チームによる ノックアウト方式で行う。3位決定戦は行わない。  
女子 2チームによる決勝戦を行う。

#### 9. 競技規則

大会実施年度の『フットサル競技規則』による。

#### 10. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチ：原則として、40m×20mとする。(使用会場による38m×18m)

(2) ボール：試合球：日本協会公認の4号球

(3) 競技者の数：選手の数 5名

交代要員の数 9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内。準加盟チームについては、その限りとしなない。

(4) チーム役員の数：4名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) 本競技会に登録した正・副1組以上のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。（2組以上が望ましい）

(ウ) ソックスにテープまたはその他の材質のものを、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。

(エ) アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する

(オ) アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(カ) チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(キ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(ク) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(ケ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(コ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示に生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。

② シューズ：キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材でできており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのみのものである。（靴底の接地面は凹凸がなく、ピッチ面を傷つけたり、着色するおそれのあるシューズは使用できない。）

③ ビブスは：交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、使用しなければならない。

（ユニフォームのシャツと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。）

(6) 試合時間

<男子>

- ① 30分間（前後半各15分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

※ 1次ラウンドについては参加チーム数により試合時間の変更あり。

- ② 準決勝・決勝：30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

#### <女子>

- ① 30分間（前後半各15分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

- ② 決勝のみ：20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

#### (7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1次ラウンド：引き分け
- ② 決勝ラウンド：PK方式（5人制）により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝：6分間（前後半各3分間）の延長戦を行い、なお決しない時にはPK方式により勝者を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

#### 11. 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中の警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回の時、または本大会の終了時で警告の累積が1回の時、警告累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、関東大会を懲罰規定上の同一競技会とみなし、順次消化するものとする。関東大会に出場しない場合は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は県協会フットサル委員会委員長とする。

#### 12. 参加申込み

- (1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。
- (2) 別添の下記の書類①の登録票・参加申込書をダウンロードし、メールで申し込むこと。

- ① 登録票・参加申込書（申込み締め切り日までに、下記宛メールすること）

申込先 メール xxsqg509@yahoo.co.jp

公益社団法人栃木県サッカー協会 フットサル委員会 宮川 進

〒321-0932 宇都宮市平松本町770-40

Tel 090-3318-6844

- ② 大会参加費納入報告書 振込み明細書のコピーを添付すること。

申込み締め切り日までに納入すること。

③ ユニフォーム広告掲示（回答）の写し（但し、ユニフォームに広告等がある場合）

※ ② ③ は監督会議に持参・提出すること。

(3) 申込締切日：2020年9月15日（火）

(4) 男子は12チーム、女子は6チームを上限とする。

(5) 前項の申込み締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

### 13. 参加費

大会参加費： フットサル登録チーム 20,000円

サッカー登録チーム 22,000円

注) サッカー登録チームは、日本フットサル連盟チーム登録金 2,000円を加えたものを大会参加費とする。

振込先口座：足利銀行 一条町支店 普通 3298034

公益社団法人栃木県サッカー協会（一般） 代表理事 星野 務

※ 必ず「チーム名」を明記して、申込み締め切り日までに振込のこと。

### 14. 代表者会議

(1) 日 時 2020年9月18日（金）午後7時から

(2) 場 所 （公社）栃木県サッカー協会事務所 駐車場は別添参照

※代表者会議に無断欠席をした場合、不参加扱いとする。

### 15. 電子選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

### 16. 表彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。

### 17. 代表資格

男子の優勝・準優勝チームと女子の優勝チームは、JFA 第26回全日本 U-15 フットサル選手権大会関東大会及び JFA 第11回全日本女子 U-15 フットサル大会関東大会に、県代表して出場する義務を負う。

2020年11月28日（土）、29日（日） 栃木県立県北体育館（大田原市）

※ 全国大会 2021年1月9日（土）～11日（月・祝） 三重県営サンアリーナ

### 18. その他

※ 新型コロナ感染拡大防止対策のため、別添の感染症予防ガイドライン及び大会参加の注意事項を遵守する。

① 試合日程は栃木県協会フットサル委員会内で協議し決定する。

② 参加チームは、栃木県協会フットサル委員会において特別な事情がある場合、日程等の変更に応じなければならない。

③ 大会要項に違反し、その他、不都合な行為のあった個人またはチームは出場を停止する。勝

ち点を剥奪する場合もある。

- ④ マッチコーディネーションミーティングは、前の試合の後半開始時から行う。但し、第1試合については30分前とする。

15分以上遅刻の場合は、不戦敗（0-3）とする。

ユニフォーム（正・副）とビブス（2色）、メンバー表4部（チームで印刷）を持参すること。

メンバー表は、大会参加申込書のシートを使用すること。

- ⑤ 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責は負わない。
- ⑥ ピッチレベルでの水分等の補給は、指定した場所でのみ認める。ピッチ内は認めない。
- ⑦ 本大会の試合に関する動画・写真等の権利は全て栃木県協会フットサル委員会に帰属する。
- ⑧ ごみはすべて各チームで持ち帰ること。また喫煙は指定された場以外ではしないこと。土足も厳禁とする。
- ⑨ 指定された場所以外では、ボールを使つての練習は禁止する。
- ⑩ 会場準備及び会場の片づけについては、大会事務局の指示に従い参加チームで行うこと。
- ⑪ 県協会および大会関係者は、参加者の負傷、傷病、障害及び会場の備品破損に対しては一切の責任を負わないものとする。（チームの責任で処理をすること。）
- ⑫ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。

本実施要項に記載のない事項については、フットサル委員会にて決定する。

## 19. 問い合わせ先

大会担当者 公益社団法人栃木県サッカー協会

フットサル委員会 大会担当 宮川 進

〒321-0932 宇都宮市平松本町770-40

Tel 090-3318-6844

E-mail xxsqg509@yahoo.co.jp

### ※ フットサル審判4級取得講習会

9月19日（土）清原工業団地管理センター第1会議室

日程 受付 13:30

講義 14:00~16:45

講習会募集期間 8月21日（金）~9月5日（土）

各自 KICKOFF から申込みこと。

なおこの講習会はパスワード付きの講習会となります。 パスワード 0919f4